

## 令和 4 年度第 2 回堺市堺区政策会議 意見シートまとめ (令和 4 年度取組実績)

### 1 将来の担い手育成

#### 健診と連携した防災啓発

・防災に関心の薄い層を巻き込むためには福祉や保健分野との連携は有効であり、健診等との連携や楽しいイベントを企画して、防災に触れる機会を作ることが大切だと思う。

#### 学校における防災出前講座

・小・中学校で出前講座（授業）を実施しているが、中学校では実施していない。地域の防災の担い手として、中学生は大いに期待できるため、中学校で実施すべきではないか。

#### 堺区防災・防犯フェスタ

・防災・防犯フェスタの参加者のうち、親子での入場者数はどのくらいか。参加状況やその声を把握し、今後の取組に反映させることが必要である。

### 2 地域防災力の強化

#### 堺区防災サポーターの育成

- ・防災士資格取得者は、地域の自主防災訓練の担い手として、自治会に加入し、活躍してもらいたい。
- ・経験豊富な防災士会の防災士の指導から学ぶこともあるかと思う。防災士会の防災士と防災サポーターが連携してはどうか。
- ・サポーターの育成だけでなく、活躍や交流の場を作ることが大切。イベントで企画を手伝ってくれるコンサルタントや NPO、大学の研究者などの専門家とも交流することで、地域防災の幅が広がる。
- ・LINEWORKS も日常的に使っていくと、災害時にも機能すると考えられる。

### 3 誰一人取り残さない防災体制の構築

#### 企業等への一斉帰宅抑制への啓発

・帰宅困難者や観光客は、区という行政単位よりも、市、府という広域で取り組むべき対策なので、区よりも市（府・広域連合）との連携を進めるようにしてほしい。

#### 堺区お役立ち防災カード

・堺区お役立ち防災カードは、各観光案内所、さかい利晶の杜、堺観光コンベンション協会等で配布予定。昨年 10 月の本格的なイ バウンド再開以降、訪日外国人旅行者数も徐々に回復しているため、窓口となる案内所や施設での配布で、災害時対応のご案内は引き続き継続していく。